



名前

日付

月

日

答え合わせのポイント・・・自分に厳しく行おう😊

- ① 答え合わせは色ペンで行うこと
- ② 間違いはその場で訂正をしましょう
- ③ 点数は講師側でつけるので、点数の記入は不要です

太字のカタカナを漢字に、漢字を平仮名になおしなさい。意味は選択肢より選び記号で答えなさい。

▼読み

▼意味は記号で

- | | | | |
|------------------------------------|-----------------|----------|-------------------------|
| 1 会場は 夥 しい数の観客で埋めつくされていた。 | 1 おびただ | イ | ア おしゃべり |
| 2 晩秋の山歩きの途中で 時雨 にあう。 | 2 しぐれ | ウ | イ ひどく多い |
| 3 その人の性格が 躍如 とした文章が好ましい。 | 3 やくじょ | オ | ウ 晩秋から初冬の頃の通り雨 |
| 4 技術 云々 以前に取り組むべき課題がある。 | 4 うんぬん | カ | エ あかぬけた |
| 5 どんなに 聡明 な人間にでも間違いはある。 | 5 そうめい | キ | オ いきいきと |
| 6 その公園は、 瀟洒 な邸宅が建ち並ぶ一角にあった。 | 6 しょうしゃ | エ | カ その他(をぼかしている言葉) |
| 7 嘘をごまかそうとすると 饒舌 になりやすい。 | 7 じょうぜつ | ア | キ かしこい |
| 8 最後の逆転に 一縷 の望みをかける。 | 8 いちる | ク | ク わずかにつながる |
| 9 新しい貨幣の 鑄造 に踏み切る。 | 9 ちゅうぞう | ケ | ケ 金属を溶かし鑄型で形を作る |
| 10 名人は 磐石 の構えを崩すことがない。 | 10 ばんじゃく | コ | コ きわめて堅固 |
| 11 生まれ育った 界限 に昔の面影はない。 | 11 かいわい | ウ | ア いやがる |
| 12 労を 厭 わず自らに課せられた仕事に励む。 | 12 いと | ア | イ 学芸や技能の奥義 |
| 13 敵の侵略に備え 堅牢 な城壁を築く。 | 13 けんろう | キ | ウ あたり |
| 14 大聖堂が 聳 える。 | 14 そび | エ | エ 高く立つ |
| 15 武芸の 極意 を師匠から伝授される。 | 15 ごくい | イ | オ 書物の内容を作りあげること |
| 16 煤煙 が工業化の象徴だった時代もある。 | 16 ばいえん | コ | カ うまれつき |
| 17 辞典の 編纂 を長く手がける。 | 17 へんさん | オ | キ かたくじょうぶ |
| 18 素人が 玄人 を凌駕することは難しい。 | 18 くろうと | ク | ク 専門家 |
| 19 天賦 の才に加え努力が彼に成功をもたらした。 | 19 てんぷ | カ | ケ 意味をおし広げ詳しく説明する |
| 20 難解な事柄は 敷衍 して説明する。 | 20 ふえん | ケ | コ すずと煙 |

21	侵略者を撃退し 凱歌 を挙げた。	21	がいか	オ	ア よくないことに熱中する
22	自分の犯した罪を洗いざらい 懺悔 する。	22	ざんげ	キ	イ あやしい姿
23	山間の 隘路 を譲り合うようにして進む。	23	あいろ	ウ	ウ 狭い道
24	突然の 悪寒 に襲われる。	24	おかん	ケ	エ 気落ちする
25	迂遠 な言い回しは相手に誤解を与えやすい。	25	うえん	ク	オ 戦いの勝利を祝う歌
26	突然の計画延期に意気 阻喪 する。	26	そそう	エ	カ 二十四節気の一つ・三月六日ごろ
27	啓蟄 の頃、母は決まって冬着の整理を始めた。	27	けいちつ	カ	キ 罪を告白する
28	古歌には、 落魄 の思いを詠んだものも多い。	28	らくはく	コ	ク 遠回し
29	放蕩生活に 耽溺 する。	29	たんでき	ア	ケ ぞくぞくした寒気
30	歌舞伎には 異形 のものがしばしば登場する。	30	いぎよう	イ	コ 落ちぶれる
▼漢字					
31	誰もが認める説を、 ヤッキ になって否定する。	31	躍起	オ	ア ゆずりわたす
31a	不注意に キイン するトラブル。	31a	起因	ケ	イ 金品を贈る
31b	優勝を キガン する。	31b	祈願	キ	ウ とりょうをぬる
31c	財産を キフ する。	31c	寄付	イ	エ 楽しい時を過ごす
32	単純な構造の道具はかえて ヨウト が広い。	32	用途	カ	オ むきになる
32a	建物をペンキで トソウ する。	32a	塗装	ウ	カ つかいみち
32b	この町は開発の トジョウ にある。	32b	途上	ク	キ いのりねがう
32c	財産を子供に ジョウト する。	32c	譲渡	ア	ク とちゅう・進行中
33	水の中を不純物が フユウ していた。	33	浮遊	シ	ケ げんいん
33a	サソ いあってでかける。	33a	誘	コ	コ 共に行動するように勧める
33b	自然の中で アソ ぶ。	33b	遊	エ	サ 心配し、心を痛める
33c	環境破壊の現状を ウレ う。	33c	憂	サ	シ ういてただよ
34	自分の通う学校 シュウヘン の地理には詳しい。	34	周辺	カ	ア そのことにもとづく
34a	社会の テイヘン に生きる人々。	34a	底辺	ク	イ もとの所へかえすこと
34b	優勝旗を ヘンカン する。	34b	返還	イ	ウ 理由・げんいん
34c	ヘンクツ な老人。	34c	偏屈	キ	エ ものの陰になり見えなくなる
35	方針の曖昧さはトラブルを起こす イン となる。	35	因	ウ	オ めじるし・記号
35a	月が雲に カク れる。	35a	隠	エ	カ まわり・ちかく
35b	失敗は不注意に ヨ る。	35b	因	ア	キ 性格がかたより頑固なさま
35c	登頂の シルシ を残す。	35c	印	オ	ク (社会などの)下層